

## お盆の由来：「もくれんさんのおはなし」



お釈迦さまのお弟子・もくれんさん（目連尊者）は、亡くなったお母さんが死後の世界でどのように過ごしているか、修行によって得た不思議な力で探しに行きました。

お母さんは、<sup>がき</sup>餓鬼道（飲食が自由にならず、飢えに苦しむ世界）という世界で、骨と皮ばかりの姿で逆さ吊りになって苦しんでいました。この世界では餓鬼たち

が食べ物や飲み物を口にしようとする、炎がふきだし、口をつけることができません。

驚いたもくれんさんは、お釈迦様に相談に行きました。そこで、自分には優しかったお母さんが、自分たちの幸せだけを思い、他の人や動物には施しを行わなかったことを知りました。

お釈迦様はお母さんを救うには、その餓えて満たされない心を救わなければならないとおっしゃいました。もくれんさんは、お釈迦様の教えに従い、お坊さんに食べ物をさしあげ、お母さんや餓鬼たちが幸せな世界へ行けるように念じてもらいました。

もくれんさんとお坊さん達の思いが届き、お母さんは身も心も満たされて餓鬼道から救われたのでした。

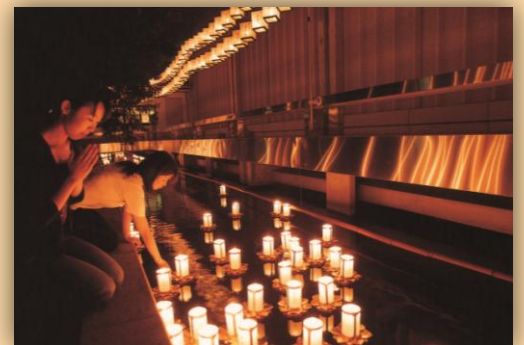
## ぼく・わたしを育てる ほとけのことは

今月のことは：「盂蘭盆会」（うらぼんえ）—<sup>せんぞ</sup>ご先祖（<sup>ひと</sup>人）をうやまう—

もくれんさんがお釈迦様の教えに従ってお坊さんに食べ物をさしあげたのが、夏の修行期間があける7月15日のことでした。以来、8月15日（旧暦の7月15日）は、仏様をはじめ、ご先祖（人）<sup>ほうおんかんしゃ</sup>に報恩感謝の思いをささげる重要な日になりました。これが盂蘭盆会（お盆）です。盂蘭盆会で大切なことは、**「ご先祖が、私たちとみほとけ様<sup>であ</sup>が出会うご縁となってくださったことに感謝する」**ことです。

仏様は、常にあらゆる方法で私達にお浄土<sup>じょうど</sup>への道を教えて下さいます。これを御恩<sup>ごおん</sup>として感じ、尊敬する大切なお母さんを救うために多くの僧たちへ施しを行ったもくれんさんにならって、私たちも頂いた御恩を少しでも自身の出来ることで<sup>ほどこ</sup>施していこうという心がけが「布施の心」なのです。

御恩は、御恩へとつながっていくのですから、私たちはいろいろなたくさんの御恩の中にいます。お釈迦様やご先祖をはじめとする、全ての人を大切に敬う気持ちが「布施の心」となってあらわれるのです。これを機に、お互いに敬いあえること、「布施の心」を持つ大切さを家族で話あってみましょう。



# 菜園日記

—土に親しもう！—

東山浄苑には、親子で野菜の種まき・収穫体験ができる（※）菜園があるのを知っていますか？その名も「あみだっこ菜園」です♪

（※）毎月第3日曜日に開催している親子向けイベント「親子仏法の集い」。詳しくは最後のページに！

**今月の菜園活動はお休み。  
落花生は黄色い花が咲き、ミニトマトは真っ赤に熟しています。  
次回の活動、収穫が楽しみです。**



↑落花生 花が咲きだしました



↑ミニトマト

↓しょうが

↓にら



現在育てている野菜  
落花生 しょうが  
にら ハーブ  
ミニトマト



# ★子ども盆灯会★

平成27年8月15日（土）

東山浄苑で、毎年お盆期間中に開催している子ども盆灯会♪



① まずはお参り、家族で合掌



② 提灯の献灯方法を学びました



③ いざ、手作り提灯を献灯！！



みんな、上手に提灯をお供えできました！



④ みんなで紙芝居



⑤ 最後はすいかのお下がりをいただきました



盂蘭盆会について、家族で学び  
楽しい夏の思い出が作れました★



# —参加者募集中！次回ご案内—

**\*9月13日（日）開催\***  
**にらの収穫/たまねぎ・大根の種まき**

みんなで種をまいたにらが大きく育っています。  
収穫をして、「いのち」をいただく尊さを学びましょう。  
また、新たにたまねぎと大根の種まきをします。お楽しみに!!

- 日 時：平成27年9月13日（日）  
10時～12時
- 場 所：東本願寺東山浄苑内
- 参加費：1家族 1,000円 ※初回参加は無料  
\*\*事前に電話でお申込み下さい\*\*

